



経験者が語る修士論文完成まで

修士論文の研究テーマの選定、課題設定をどのように行ったのか、研究方法を具体的にどのようにしたのか、その方法をめぐって悩んだことや、どのように解決したのかについて、留学生院生や社会人院生の経験も含めて、「修士論文完成まで」をご報告いただきます。

日時： 2019年6月29日(土) 14時～17時 (13時45分開場)

場所： 明治大学 リバティタワー 8階 1083教室

*参加費無料、参加申込不要

報告者 (肩書は修士号取得当時)



■中村祥司さん (東京大学大学院経済学研究科)

「アメリカ軍人福祉国家の確立過程に関する準備的一考察 (1917年-1944年)」

— 第一次世界大戦後における動員解除の失敗から1944年復員兵援護法の成立へ —

■染谷莉奈子 (中央大学大学院文学研究科)

「障害者総合支援法以降の知的障害者家族研究」

— 高齢期知的障害者家族の親子関係における母親の“離れ難さ” —

■金鉉卿 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

「高齢者介護予防・日常生活支援総合事業における福祉ミックスの再編成」

— 東京都A自治体の事例研究を中心に —

■索宏 (城西国際大学大学院福祉総合学研究科)

「中国東北地方における民営高齢者サービス施設に関する実証的研究」

■松浦洋一郎 (明治大学大学院経営学研究科)

「建設労働者における社会保険未加入問題についての考察」

*論文指導をしている教員にも有益なシンポジウムです。
教員もぜひご参加ください。